



(令和6年4月～令和7年3月)

## 1 第13回通常総会の開催

第13回通常総会が、令和6年6月7日午後3時30分から日比谷国際ビルコンファレンススクエアにおいて行われた。

薄木副会長が議長を務めて審議が行われ、第1号議案及び第2号議案である令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）の事業報告・決算報告について承認された。

次に第3号議案の工業会活動の充実・強化と会費の見直しについて事務局から説明があり、工業会活動の充実・強化のための取組については、実施可能なものから進めつつ、実現性等に関する検証を行うこととなった。

続いて、第4号議案の役員を選任について、(株)神鋼環境ソリューションの山形理事から交代の申し出があったことから、その後任として5月16日開催の第1回理事会において推薦された細田博之氏（(株)神鋼環境ソリューション）の役員を選任について、全会一致で承認された。



第13回通常総会であいさつする薄木副会長



総会風景

## 会長表彰

工業会の事業活動に永年貢献された功績により、次の2氏が会長表彰を受け、受賞者を代表して山下氏（日鉄エンジニアリング(株)）から謝辞があった。

山下 芳浩 氏（日鉄エンジニアリング(株)）

山田 裕史 氏（(株)プランテック）



会長表彰(左より山下氏、山田氏)

## 2 理事会の開催

次の各日程及び議題により、理事会が開催され審議が行われた。

◇令和6年5月16日（第1回）

- ・令和6年度会長表彰について
- ・令和5年度事業報告（案）について

- ・令和5年度決算報告（案）について
- ・工業会活動の充実・強化と会費の見直しについて（案）
- ・理事の交代について
- ・第13回通常総会の開催について
- ・職務執行状況報告について

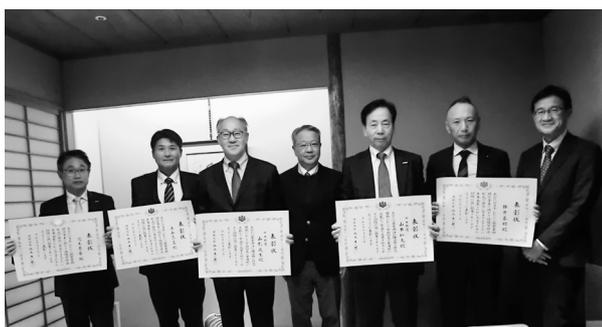
◇令和7年3月12日（第2回）

- ・令和7年度事業計画（案）について
- ・令和7年度予算（案）について
- ・会費の改正について

### 3 環境大臣表彰（令和6年度）

令和6年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰において、一般廃棄物関係事業功労者として勝井基明氏（㈱プランテック）、児玉基希氏（カナデビアE & E㈱）、上山真喜氏（極東開発工業㈱）が、また、廃棄物・浄化槽研究開発功労者として山形成生氏（㈱神鋼環境ソリューション）と山本和久氏（カナデビア㈱）が受賞し、令和6年10月31日に神奈川県横浜市神奈川県民ホールで開催された第68回「生活と環境全国大会」の式場で表彰状が授与された。

また、表彰を受けた5氏に対し、11月27日工業会から記念品が贈呈された。



環境大臣表彰受賞者（賞状を持っている方）  
左から児玉氏、上山氏、山形氏、山本氏、  
勝井氏、中央大下会長、右端牧谷専務理事

### 4 建設運営一体事業研究会セミナーの開催

令和7年2月7日に一般財団法人日本環境衛生センター常勤顧問の藤吉秀昭氏による「ごみ資源化事業体のエージェント化」と題する講演と質疑応答が行われた。



講演する一般財団法人日本環境衛生センター  
常勤顧問 藤吉秀昭氏

### 5 説明会の開催

#### 1) 法律の説明会

「資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律」が成立したことを受け、令和6年7月16日航空会館にて、環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課課長補佐の山田浩司氏を招いて説明会を実施した。

#### 2) 一般廃棄物処理施設整備の説明会

「今後の一般廃棄物処理施設整備について」と題して、令和7年2月17日航空会館にて、環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課主査の三浦弘靖氏を招いて説明会を実施した。

### 6 施設見学会の開催

#### ・企画運営委員会

- ① 令和6年7月29日北海道恵庭市にある「恵庭市焼却施設」において施設見学を行い、17名の参加があった。

- ② 令和7年2月27日に愛媛県宇和島市にある「宇和島地区広域事務組合環境センター」及び「宇和島地区広域事務組合汚泥再生処理センター」において施設見学を行い、16名の参加があった。



集合写真(恵庭市焼却施設)

・技術委員会

令和6年10月24日に鹿児島県鹿児島市にある「鹿児島市南部清掃工場」において施設見学を行い、19名の参加があった。



集合写真(鹿児島市南部清掃工場)

・建設運営一体事業研究会

令和6年10月16日に佐賀県佐賀市にある「佐賀市清掃工場」において施設見学会を行い、53名の参加があった。



施設内を見学する見学者

## 7 第22回海外環境事情調査

令和7年1月25日～2月2日まで、ノルウェー、スロベニアにおける廃棄物処理関連施設に、技術委員会等の18名からなる調査団を派遣し、CCSの国家プロジェクト等に関する調査を実施した。



第22回海外環境事情調査団

## 8 COP29 ジャパン・パビリオンにおけるセミナーの開催

アゼルバイジャンで開催された第29回気候変動枠組条約締約国会議(COP29)の「ジャパン・パビリオン」において、令和6年11月20日JEFMA主催セミナー(タイトル:循環経済の実現に向けた廃棄物・資源分野における脱炭素技術)を行った。

COPでのセミナー開催は初めての試みであ

り、多くの方の参加・視聴を得て、日本の廃棄物処理技術を用いたごみの適正処理や GHG 削減、さらには 2050 カーボンニュートラルに向けた技術動向に関して情報発信した。

冒頭の浅尾環境大臣のあいさつ後、(一社)日本環境衛生施設工業会長 大下元氏、バッタチャリヤ ソーミヤ氏 (JFE エンジニアリング株)、桑原道氏 (カナデビア株) が登壇し、続いて岩井良博氏 (三機工業株) がビデオ登壇をした。



アジア 3R 推進フォーラム



浅尾環境大臣(右から 3 番目)を囲み記念撮影

## 9 アジア海外視察団の派遣

アジア太平洋各国の廃棄物分野の関係者が一堂に会する第 12 回アジア太平洋 3R・循環経済推進フォーラムが、令和 7 年 3 月 3 日～3 月 5 日、インド・ジャイプールで開催され、当工業会では、同フォーラムはアジア太平洋諸国との交流を図る機会ととらえ、アジア海外視察団を派遣した。

同フォーラムのイベントセミナーでは、当工業会会員 4 社 (JFE エンジニアリング株、カナデビア株、三機工業株、日鉄エンジニアリング株) が登壇し、また、同フォーラムの併催行事として開催された 3R 国際展示会にも工業会会員 3 社 (JFE エンジニアリング株、カナデビア株、日鉄エンジニアリング株) がブース出展をした。

## 10 関係団体との共催

令和 6 年 6 月 20 日に (一社)環境衛生施設維持管理業協会 (JEMA) と工業会の技術委員による情報・意見交換等の検討会を開催し相互理解を深めた。

## 11 自由民主党に対する要望

令和 6 年 11 月 18 日に開催された、自由民主党主催の「予算・税制等に関する政策懇談会」に野口事務局長が出席し、「令和 7 年度予算・税制に関する要望書」を提出するとともに、その内容について説明を行った。

## 12 関係団体等の各種委員会等への参画

### 1) 環境省

- ・令和 6 年度 PRTR 非点源排出量推計方法検討会 廃棄物処理施設排出量推計作業部会

### 2) (一財)日本環境衛生センター

- ・「令和 6 年度デジタル技術の活用等による脱炭素型資源循環システム創生実証事業委託業務」に係る検討会
- ・「令和 6 年度廃棄物処理システムにおける脱炭素・省 CO2 対策普及促進方策検討調査委託業務」に係る検討会
- ・し尿・汚泥再生処理の今後の在り方検討会
- ・令和 6 年度 工作物石綿事前調査者講習標

- 準テキストの効果検証（フォローアップ）  
及び更新のための検討会
- 3) (公社)全国都市清掃会議  
・「第46回全国都市清掃研究・事例発表会」  
実行委員会  
・「都市清掃」編集委員会
- 4) (一社)廃棄物処理施設技術管理協会  
・「環境技術会誌」編集委員会
- 5) (公財)日本産業廃棄物処理振興センター  
・2024年度テキスト作成委員会
- 6) パシフィックコンサルタンツ(株)  
・廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の  
手引き見直しに係る検討会

### 13 関係団体等の各種講習会等への講師派遣

- 1) (一財)日本環境衛生センター  
(講師派遣延べ31名)
- ・2024年度「廃棄物処理施設技術管理者講習会」 (講師派遣延べ29名)
    - ①産業廃棄物焼却施設コース (14名)
    - ②産業廃棄物中間処理施設コース (2名)
    - ③破碎・リサイクル施設コース (4名)
    - ④有機性廃棄物資源化施設コース (5名)
    - ⑤ごみ処理施設コース (4名)
  - (一社)日本環境衛生センター(西日本支局)
    - ・2024年度技術管理者等スキルアップ研修会 (講師派遣延べ2名)
      - ①ごみ処理部門 (1名)
      - ②し尿・汚泥再生処理部門 (1名)
- 2) (公財)日本産業廃棄物処理振興センター  
(講師派遣延べ4名)
- ・産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬/処分課程(更新講習会) (3名)
  - ・産業廃棄物の収集・運搬/処分課程講習会 (1名)
- 3) 中央労働災害防止協会  
・ダイオキシン類作業指揮者養成研修会  
(講師派遣8名)

### 14 関係団体講演

- 1) (一財)日本環境衛生センター  
・「第68回生活と環境全国大会」  
廃棄物公開講座
- 2) (一社)石炭・炭素資源有効利用研究会  
・第16回研究会

### 15 関係団体冊子等への執筆協力

- 1) 耐火物技術協会「耐火物」
- 2) (一社)廃棄物処理施設技術管理協会  
季刊「環境技術会誌」
- 3) (公財)全国都市清掃会議  
「都市清掃」381号、382号
- 4) (公財)日本環境整備教育センター  
「月刊浄化槽」